

パパ・ママ子育て知恵袋

第9回は「キンちゃんとギンちゃん」

キンちゃんとギンちゃんは男の子の双子ですが、その性格は異なります。ただし、二人ともお勉強が苦手です。

二人の下には産まれたばかりの赤ちゃんの妹がいます。お家ではお母さんが家事やら妹の世話やらで、キンちゃんとギンちゃんの宿題まで見るゆとりがありません。お父さんは毎日、遅くまでお仕事で、帰ってくるのはキンちゃんとギンちゃんが寝てからになります。

キンちゃんの担任の先生もギンちゃんの先生も、お家でなかなか宿題ができない事情を知っていますから、朝や休み時間、昼休みや放課後に宿題をこなすように指導しています。

キンちゃんの口癖は「ああ、オレもうやだ、宿題終わんないよお〜」です。遊びたいけれど、宿題があるから遊べない。かわいそうだから先生は「お昼休みは遊んでいいよ」と言います。そこで、朝や休み時間が勉強タイムになるので、「オレもうやだ」が始まります。大きな声で言うし、頭をかきむしるから、お友達が集まってきて、寄ってたかってキンちゃんにお勉強を教えます。なんとかかんとか終わることができるようですよ。

ギンちゃんは黙って、宿題とにらめっこをします。お友達が教えようとする、と、さっと宿題を隠してしまいます。先生が付き切りで教えますが、どうしても毎日付き切りというわけにはいきません。先生がいないと黙ったままのにらめっこが続きます。お勉強に関しては、お友達を寄せつけません。

キンちゃんもギンちゃんも、相変わらずお勉強は苦手です。キンちゃんは、毎日「ああ、もうやだ」を連発してるし、ギンちゃんは先生がいないと、にらめっこを続けています。

キンちゃんには「人に頼る力」があります。お母さんいわく、ギンちゃんはプライドが高く、人に頼ることができなのだと。

この「頼る力」を私はとっても大切だと思っています。できる、できないではなくて、そもそも何でもできる子はいなくて、誰にでも何かしらできないこと＝弱みがあります。いくらがんばってもできない、克服できない弱みが人間にはあります。

だから、時には誰かにSOSを出せる力が必要なんです。

ギンちゃんがいつかお友達にもSOSを出せるように、担任の先生は「今は私にSOSを出せるのだから、それを精一杯受け止めよう。そうしてSOSを出すことは恥ずかしくないんだと気づいてもらおう」と話しているそうです。